

## 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム 2023年度第4回常任委員会 議事録

1. 日時：2023年11月21日（火） 14:10～17:20
2. 場所：東京都千代田区麴町3-6-5麴町GN安田ビル4階JPF事務局会議室（ZOOM会議併用）

### 3. 出席者の確認

常任委員総数10名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。

#### 常任委員

NGOユニット：上島安裕（代表理事）

NGOユニット：山本理夏

経 済 界：井川紀道

経 済 界：エディ操

経 済 界：金原主幸

学識経験者：桑名恵（14:40入室。入室までは議長へ委任）

学識経験者：堀場明子（高橋丈晴事務局長へ委任）

外 務 省：松田俊夫

松田俊夫委員の離席時は、代理人 外務省国際協力局民間援助連携室 三浦克仁氏に表決権を委任することについて、常任委員会規約第10条に基づき出席した常任委員全員の同意を得た。

代 表 理 事：秋元義孝

事 務 局 長：高橋丈晴

#### オブザーバー

NGOユニット（AAR）：穂積武寛

外 務 省：三浦克仁

議長は、ジャパン・プラットフォーム常任委員会規約第3条3に基づき、事務局長が議長を務めることを確認した。

### 4. 審議事項

- (1) 第一号議案：2023年度第3回常任委員会議事録（案）の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (2) 第二号議案：タスクフォースからの提案（事業審査体制の改革）

2023年度第3回常任委員会において示された基本方針に基づき、事業審査委員会規約の改定案、事業検討専門家グループ規約の制定案、及び審査の迅速性を目指した審査基準を具体化するための方向性について説明し、意見聴取及び審議を行った。

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

本議案のタスクフォースからの提案資料を基に、審査基準や審査手続きの策定を進め、

規約についてはリーガルチェックも含めて1月の常任委員会で審議いただくことを承認。また、本件は理事会の賛同を得るため、2023年12月11日に臨時理事会へ上申することを決定。

(3) 第三号議案：グローバル難民フォーラムへのプレッジについて

JPF加盟団体が難民問題への対応における人道・開発・平和の連携を中心とした事業実施を行う意義をアピールするため、JPF加盟団体が行う優れた取組を取りまとめ、グローバル難民フォーラムにおいてプレッジ（誓約）として提出することについて審議した。

審議の結果、文言の修正、プレッジ（誓約）の提出等を含めて、事務局と両代表理事とで検討し、必要に応じてメール審議等で対応を行う。

(4) 第四号議案：2023年度第2回休眠預金事業公募参加について

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）が公募する2023年度第2回休眠預金公募の災害支援枠に申請することについて審議を行った。

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

(5) 第五号議案：規程について（電子取引に関する事務処理規程及び賛助会員規約）

「電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程」の制定、「賛助会員規約」の改定について審議した。

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

## 5. 報告事項

(1) 事業進捗報告

2023年度当初予算の執行状況、国内外の事業活動総括及び事業資金の概況を説明した。現在までの当初予算執行率は約94.7%。残りのチャレンジ枠等の執行についても見通しが立っており、年度末までには100%執行予定であることを説明。また、その他、財源ごとの事業執行状況等について報告した。

(2) 財務状況の報告

事務局より2023年4月から10月末現在の財務状況、収支に関する財務ハイライトを報告した。

(3) 民間収入及び広報取組について

2023年4月から10月末現在の民間寄付、会費、事業特定寄付の実績、賛助企業の入退会状況、認知度向上に向けた広報取組、取組の検証、今後の計画について報告した。

(4) 追加プログラム立ち上げについて

2023年10月12日に「アフガニスタン西部地震被災者支援プログラム」、2023年10月20日に「ガザ人道危機対応支援プログラム」を立ち上げたことを報告した。

(5) NGOユニット加盟団体の入退会について

「特定非営利活動法人 地球のステージ」「特定非営利活動法人 日本レスキュー協会」「特定非営利活動法人 tasukeai haiki 0」よりNGOユニットへの加盟申請がなされ、NGOユニット幹事会において加盟が承認されたこと、「公益財団法人 ジョイセフ」から退会申請があり、NGOユニットより退会したこと、これによりNGOユニット加盟団体総数は47団体となった旨を報告した。

(6) NGOからの報告（パキスタン水害被災者支援）（NGO発表）

特定非営利活動法人CWS Japan（CWS）から、パキスタン水害被災者支援プログラムの2つの事業のプロジェクト成果と学びについて報告があった。

甚大な被害により公的な支援が行き届いていない地域において2つの事業をフェーズに分けて行った。その結果、現地が主体となって支援内容を検討することができ、住民のニーズに合った全体的な満足が高い事業となったことを説明した。

(7) NGOからの報告（アフガニスタン西部地震被災者支援）（NGO発表）

特定非営利活動法人 難民を助ける会（AAR）から11月17日に承認された「ヘラート県における最脆弱層被災者への食糧および越冬物資配布」事業計画内容及び自己資金を使用した事前調査内容や現地の状況、申請書提出から事業承認までの経緯について報告があった。

6. 次回以降の常任委員会開催日時と会場について

2023年度第5回常任委員会：2024年1月26日（金）麴町GN安田ビル4F会議室

2023年度第6回常任委員会：2024年3月15日（金）麴町GN安田ビル4F会議室